



2020年7月29日夕刊

## 解答例

記事を読んで問いに答えなさい。

①JR静岡駅北口広場にある3つの像を書きなさい。

( 今川義元公像 )

( 徳川家康公像 )

( 竹千代君像 )

②記事の上の口に入る場所の名を書きなさい。

( 久能山東照宮 )

③記事に書かれた「令和の直列伝説」は、「偶然」か「意図的」か、どちらだと考えるか。理由を含めて、あなたの考えを50字以内で書きなさい(句読点を含む)。

(例) 像はよく見える位置とか、静岡を訪れた人を迎える位置を考えて設置したので、偶然だろう。

久能山の方角は多くの人が知っている。像を設置した人も当然、意識しており、意図的だろう。 など

## 家康像 — 竹千代像 —

# 駿府 令和の「直列伝説」

<メモ>徳川家康を祭る久能山東照宮と日光東照宮(栃木県日光市)を結ぶと、線上に富士山頂がある配置が知られる。久能山東照宮の神廟(びょう)は家康の遺言で西を向き、その先には家康の出生と縁の深い鳳来寺(愛知県新城市)や岡崎城(岡崎)がある。



5月に設置された今川義元公像の隣に立つ竹千代君像。70ほど先に徳川家康公像がある。JR静岡駅北口広場

## 義元像新設機に脚光

壮年期の家康公像は、も2009年に建立された。タフターミナル北側、市民や観光客に親しい場所に、竹千代が設置された。今年5月には竹千代君像の隣に義元公像が設置された。3カ所の像を結ぶのは、意図的か、偶然か、意図的か。

今川義元公像が設置されたJR静岡駅(静岡市葵区)北口広場を舞台に、徳川家康ゆかりの場所が一直線上に並ぶ「直列伝説」が関係者の間で話題になっている。広場内に離れて立つ家康公像と竹千代君像を結ぶと、延長線上に久能山東照宮(同駿河区)があるという位置関係の「ミステリー」。「偶然か、意図的か」と訪れる人が想像を膨らませている。

質だった竹千代を見守る姿を多くの人々がカメラに収めた除幕式で、家康公像と竹千代君像、久能山東照宮が直線に結ばれる事実が関心を集めた。

静岡市によると、家康公像はシボルとしてよく見える位置、竹千代君像は静岡を訪れた人を迎える位置に設置された。それぞれ久能山の方角を望むことも意識されたとして、「一直線上に並ぶことまで意図されたかは確認できていない」(市街地整備課)という。逆方向に線を延ばせば、家康が築城した名古屋城(名古屋)に至るといふ「発見」も浮上。「故郷に戻った義元公が、令和の直列伝説を教えたのか」という。ましろの深みや歴史の連続性を象徴している「(中村副会頭)と関係者の好奇心を刺激している」(文化生活部・宮城徹)。

## 結ぶと一直線 偶然か意図か